

2014年5月1日

第25号

議会運営委員会

# 夕張市議会だより

## 平成25年度に実施した

## 意見交換会

### 夕張市の再生を考える 高齢者の会との懇談会

平成25年7月18日に実施しました。

懇談は一問一答形式、もしくは各議員が同一の質問に対して、見解を述べる方式で行われました。

【問】議会基本条例制定は評価するが、定数9名という状況でも会派は必要なのか。

【答】会派の是非については様々な意見があることを承知。但し市長の政策に反対するものではない。今後も二元代表制の一翼として議会の機能を働かせていきたい。

【問・まとめ】医療政策関係として、医師会と議会との協議について、行政と医師会の情報共有について、医療保健対策協議会の早期再開と診療所の早期政策についてなど多くの意見要望がありました。

【答・まとめ】平成25年2月に

協議を行い、以降調整を続けていた。また医師会の会長が交代したことを受けて、正副議長・医療救急対策特別委員会委員長で新しい会長にもお会いした。医師会と行政の情報共有が不十分であることは常々行政側に指摘してきている。議会としては医療保健対策協議会の答申を受けたいとする市長の姿勢を見守っており、医療保健対策協議会の再開に向け議会としても対応しているところ。中核病院としての機能・役割があり夕張市に必要なことは十分承知している。

#### ■補足説明■

なお、平成25年7月18日に本懇談会が行われて以降、平成26年1月22日に、医療保健対策協議会は再開され、2月20日には市長に対して答申が行われています。

### 現役世代との懇談会

平成25年11月21日に実施しました。

一般の懇談会と区分し、『現役世代』のご意見を中心にお伺いする取り組みとして行っております。

#### ◆夕張青年会議所

・日本青年会議所は北海道地区協議会として、道と防災協定を結んでいる。

・夕張市と各団体や青年会議所と防災に関する協定というものを今後どのように結んで行くかというのを検討頂きたい。

#### ◆農協青年部

・パート従事者の確保に苦慮している。若い人を定住させるためには市営住宅の初期設備（浴室・トイレなど）に対応し、綺麗な状態で引き渡しが行われるとよいのではないかと。

#### ◆ゆうばり再生市民会議

・震災被災者の方で、現在札幌に避難・居住しているが他に移住したいと考えている方も多いと聞く。再生市民会議で、夕張への移住について説明会を開いたら、1組夕張への移住を決めて頂けた。

・このような活動は着実に進めていけば結果は出てくると思う。市民や行政、みんな含めて協力して活動することで、夕張に人を呼び込めると考えている。

※夕張市PTA連合会さんからの意見は「各団体との懇談会」にて掲載させて頂きました。

ご意見・ご感想をお寄せください

夕張市議会事務局  
本町4丁目市役所内  
電話 4頁に記載

#### ■編集委員■

委員長 司子彦文二  
委員 厚谷桂達尚修  
委員 熊谷島小林大  
委員 長島小大  
委員 副委員長  
委員 委員

夕張市議会では議会の活動を多くの市民の皆様にお伝えするために、「議会だより」を発行しています。また、市役所本庁・南支所及びふれあいサロンにも配布しております。

## 商工会議所との懇談会

平成25年12月4日に実施しました。

商工会議所からは会頭はじめ各部門別委員長が参加され、フリーストーキング形式で行われました。

・CBM開発については行政・議会・商工団体が一体となつて取り組むべきと考える。またCBMに限らず、そのような懇談の場が必要であるとも感じている。

・夕張には多くの「資源」がある。しかも他にはない資源である。だが、地域の人がピンと来ていないように感じる。どうやって経済効果を出すようにするか、それは地域の人たちがまずしっかりと認識することが必要。

・行政も議会も懇談会などを行っているが、お年寄りが多い、夜は交通の便も悪いので、もっと細かく開催して頂きたいと思う。

・夕張の現状は厳しいが、観光、自然、夕張シューパロダムといった資源をどう活用して付加価値を加えていくことが今必要なのだという事を強く感じた。

・夕張の本当の意味での再生が出来るのかという事は、それぞれの力をお互いに結集していくことが必要ではないか。

・コンパクトシティの都市拠点における商業地のあり方については、商工会議所とも情報交換が必要であると感じている。

## 各団体との懇談会

平成25年11月8日に実施しました。

各団体との懇談会では、現在抱えている課題などについての聞き取りを中心に懇談しました。特徴的な意見などは次のとおりです。

## ◆NPO法人

## ゆうばり観光協会

プトマチャンベツ川の災害で「北の零年希望の杜」の映画ロケセットが閉鎖したままで入が途絶えており、ぜひとも対策を講じられたい。

## ◆連合北海道

## 夕張地区連合会

義務教育費国庫負担制度の意見書を採用して頂けていない。子どもたちの教育に関わる重要な課題であり、趣旨をご理解頂き採択されるよう、よろしくお願いしたい。

## ◆夕張労働組合総連合

財政再生計画が本当にこれで良いのだろうか、借金を返済するだけの計画であって、我々住んでいる夕張市民の希望の持てないのが現状。財政再生計画の期間の短縮と債務の縮減、これを多くの市民が望んでいる。

## ◆夕張市

## 民生児童委員協議会

北海道からの活動費の中で研修、活動、訪問を主に行っているが、実際の活動経費は不足している状況。

・社協のイベント等で、物資販売を行い活動費を捻出するなど自助努力をしているが、一方では高齢者の訪問事業等は増加の一途であり、これにかかる経費をねん出して頂けるよう要望したい。

## ◆(社)夕張市医師会

医療問題については課題が多く、特にコンパクトシティをはじめ様々な問題と密接な関係になっている。

・現状はバランスよく医療機関があるが、人口が減り続けるなかで、ここしばらくは大丈夫だが、今の先生たちで今後の医療活動を維持していけるかは課題である。

## ◆夕張老人クラブ連合会

今の老人クラブの構成は、70～80歳代の人が主である。若返りを図ろうとしているが、65歳まで仕事をする人が増え、まだ老人クラブには入れないという層が多い。若い人が住め、子どもたちも夕張に留まれるような政策が、働く場所をつくり、ひいては老人クラブの活動も盛んになっていくのではないかと感じている。

## ◆夕張市校長会

子どもの数が減っているということは大きな問題だと考えているが、裏を返せば小さな時から高校を出るまで、一連の構想で子どもたちを指導しようとするれば出来る。私たちが主体として働かなければならないという気持ちはあるが、市の方でも他の市町の資料を集めるだとか、力をお貸し頂ければと考えている。

## ◆夕張市PTA連合会

中学校での部活等は今、非常に盛んになっているが活動費が足りず苦慮している。資源回収等で資金ねん出を図っているが、それでも賄えていない状況である。子どもが活躍しているのにバス借上げができないから試合に出られない、ということがあるのではないという思いであり、資金面でのサ

ポートが必要と感じている。また、学校から帰ってから遊ばせられる場所が圧倒的にないという感じを受けている。

## ◆夕張市芸能協会

各市町村で行われる文化祭等は教育委員会が主管。幸福のハンカチ基金を活用し「芸能特選」は開催できたが、ここに出られない人はまったく発表の場がない状況。やはり市民文化祭というのは市が主導で開いていくのが本質ではないかと思う。

## ◆夕張市

## 青少年育成協議会

道、空知、南空知と会費負担をしなければならぬ。前回も予算化要望をしているが予算化されておらず、引き続き要望していきたい。

このように各懇談会で頂いたご意見・ご要望に対しては、その時点で回答・説明できるものは行い、それ以外のものについては、市に対して情報提供を行うほか、各議員が必要に応じて、本会議・常任委員会等で確認を行っております。

なお、平成26年度においては内容の充実を図るべく開催の準備をしております。